

地域再生計画（地方創生汚水処理施設整備推進交付金）中間評価調査

都道府県名	岐阜県	事業実施主体	垂井町	地域再生計画名	快適な生活環境整備による自然豊かな魅力あふれるまちづくり計画
計画期間	令和2年度～令和6年度	評価責任者	垂井町 企画調整課長		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値		最終目標値		中間評価	達成状況		中間目標値の実現状況に関する評価	
	指標1	指標2	基準年度	年度	中間実績	基準年度	年度	指標総数		達成数			
	汚水処理人口普及率	処理場放流水年間最大全窒素含有量	78.6%	R1	79.8%	R4	82.5%	81.0%	R6	○	2	2	事業が計画通り進捗し中間目標値を達成できた。 処理場の水処理を適切に行い、放流水質基準を下回ることができた。
②事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価							
			計画	中間年度 (R4)	最終実績 見込み								
特別措置を適用して行う事業	公共下水道事業 (下水管渠)		23,800m	3,278	6,200	処理場増設事業費の増額の影響により事業を縮小したため進捗に遅れが生じた。							
	公共下水道事業 (処理場)		1か所	0	1	事業費の平準化を図るため事業期間を変更して工事を進めている。							
	個人設置型浄化槽整備事業		100基	44	75	下水道事業計画区域内での浄化槽設置基数が多く、当計画内の浄化槽設置基数の実績としては計画と比較して減少している。							
その他の事業	河川水質検査事業		河川水については10か所、井戸水については3か所選定し、毎年定期的に水質検査を実施する。			例年水質検査を実施しており、結果はすべて基準値内となっている。							
	自然環境の保全・保存活動の推進		垂井の泉保存会及び表佐ハリヨ保存会に対し、経費の一部を補助し、垂井の泉や水辺、湯壺等の良好な水資源・環境の保全・保存活動を推進する。			環境整備、生息調査などを実施し、計画通り事業が行われており、垂井の泉、湯壺などの良好な環境が保たれており、歴史・自然資源の保全に寄与していると考えられ、引き続き事業を実施していく。							
	汚水処理事業の普及・啓発		下水道未接続者に対し戸別訪問を行う等、接続率向上に努める。また、合併浄化槽の重要性などについて、周知、広報に努める。			定期的に下水道未接続者への戸別訪問を行い、普及啓発に努めた。またHPで合併浄化槽の重要性について周知に努めた。							
	移住・定住の推進		タウンプロモーションの実施や移住相談会への出展、空き家バンクや移住者へのリフォーム補助金を実施し、移住・定住の推進を図る。			コロナ禍の影響によりタウンプロモーションに関する事業は一部実施できなかったが、そのほかの事業については概ね計画どおり実施でき、一定の成果も上がっている。							
計画外で独自に実施した事業													
③評価方法	各担当課において、実施状況の評価等をした後、垂井町まち・ひと・しごと創生総合戦略会議にて評価・検討を行う。												
④中間評価の公表方法	町ホームページに掲載												
⑤計画全体の総合評価	公共下水道事業と個人設置型浄化槽整備事業を並行して進めることにより、汚水処理人口普及率の中間目標値を達成することができた。また処理場施設の整備も進捗しており、処理場放流水年間最大全窒素含有量の中間目標値も達成することができた。また、その他の様々な事業についても概ね計画どおりに取組むことができおり、計画全体としては順調に進捗していると考えられる。												
⑥今後の方針等	中間評価結果の反映状況					有りの場合その具体的内容							
	地域再生計画の見直し（有・ 無 ） 令和6年度予算要望額への反映（有・ 無 ） 有りの場合の増減額 千円												
⑦今後の方針等に対する対応													